

記者発表事項

部 局 名	総合科学部		
責 任 者	准教授 矢 部 拓 也		
報道タイトル	徳島大学総合科学部地域交流シンポジウム「転換期の地方政治を考える—徳島の経験から」の開催について		
報 道 概 要	<p>9月29日午後に、徳島大学総合科学部地域交流シンポジウム「転換期の地方政治を考える—徳島の経験から」を開催する。吉野川第十堰問題をめぐり住民投票やたび重なる知事選挙にみられるように、徳島は1990年代以降、全国でも例をみない地方政治の「激動」を経験したが、本シンポジウムは、こうした経験を踏まえて、21世紀の地方政治の姿を展望しようとするものである。</p> <p>第1部「この10年で何が変わったのか：徳島の政治変動と有権者の選択」では、本学総合科学部の社会学教員を中心に2000年以来行ってきた県民世論調査や地方政治関係者への大規模インタビュー調査をもとに、研究成果を発表する。</p> <p>続く第2部「21世紀型地方政治への展望：徳島の経験から」では、県内の政党・住民運動団体の代表5人をパネリストに迎えて、今日の地方政治や今後のあるべき姿を考えるパネルディスカッションを行う。</p>		
備 考	3度の世論調査では県内の有権者延べ4000人のご協力を得ており、またインタビュー調査では地方議員・住民運動関係者ら約150人にご協力いただいた。本シンポは研究成果の報告と社会還元を企図しており、県民、政治・行政関係者に広く参加を呼びかけたい。		
詳細取材窓口	担当者所属	全学共通教育センター	担当者氏名 講師 松谷 満